



とうしん美濃陶芸美術館は、東濃信用金庫が、地域の人材育成と美濃陶芸文化の発信を目的に建設した「とうしん学びの丘“エール”」の一施設として、平成27年5月7日に開館いたしました。

美濃焼はおよそ1300年もの長い歴史を持ち、16世紀後半からの桃山陶では黄瀬戸・瀬戸黒・志野・織部といった技術を生み出しました。現在も陶磁器出荷額全国一を誇るとともに、国の重要無形文化財保持者（いわゆる「人間国宝」）を多数輩出しており、まさに美濃焼は日本を代表するやきものといえます。

当美術館は、東濃信用金庫が昭和61年度から行っている美濃陶芸作品永年保存事業で購入した作品をはじめ、東濃信用金庫が所蔵するコレクションなど、現代美濃陶芸の作品を広く皆さまにご覧いただくことを目的としています。

自生の大王松を囲むように建設された円形の建物は、通路両側に大小47の展示ブース、中庭に石灯籠を配しました。和の趣を味わいながら、ゆっくりと美濃陶芸の名品をご鑑賞ください。



**【電車でのアクセス】**

名古屋駅→JR中央線多治見駅下車（快速35分）→タクシー約10分  
または東鉄バス（北口）小名田線「虎渓山」下車（徒歩5分）

**【お車でのアクセス】** 駐車場：無料（150台）

多治見ICから約10分 「住吉町5」交差点より北へ約1.5km

【開館時間】 10:00～17:00

【休館日】 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

展示入替期間：2026年4月6・7・8日 6月29・30日・7月1日 9月28・29・30日

年末年始：2026年12月21日～2027年1月4日

**入館無料**

**とうしん美濃陶芸美術館**  
Toshin Mino Ceramic Art Museum

〒507-0014 多治見市虎渓山町4丁目13番地1 とうしん学びの丘“エール”内  
TEL 0572-22-1155 FAX 0572-22-1197

Instagram

とうしん美濃陶芸美術館Instagramをご覧ください  
ご来館の際、Instagramのフォローでポストカードプレゼント



**とうしん美濃陶芸美術館**  
Toshin Mino Ceramic Art Museum

**展覧会スケジュール**  
2026年4月—2027年3月



**入館無料**

伊藤慶二「皿 金銀彩」

企画展

装飾のうつわ2026

Lovely & Decorative Ceramic Ware!

荒木桃子/伊勢崎陽太郎/佐藤颯馬/戸田奈都子/西野希/ぶんのまお

2026年4月9日(木)～6月28日(日)



美濃を中心に活躍する若手作家をご紹介します。  
新しい感覚で「装飾のうつわ」に取り組み6人です。  
個性豊かに広がる作品の世界をご覧ください。

左一 荒木桃子「sutch box II (カタバミ)」 右一 戸田奈都子「Hoshi」

ON THE WALL

— 陶の表現 —

2026年10月1日(木)～12月20日(日)



陶板やタイルなどをはじめ、陶芸作品の中で壁面を意識して  
作られた作品をご紹介します。  
陶の表現の可能性をぜひご覧ください。

左一 小平健一「バード」 右一 市橋美佳「山」

岐阜県芸術文化顕彰受賞記念  
曾根洋司展

2026年7月2日(木)～9月27日(日)



(公社)美濃陶芸協会副会長で日展会員として活躍する曾根洋司  
(1960年土岐市生まれ)の作品を展示いたします。  
迫力のある造形的な作品をご紹介します。

左一 曾根洋司「雲運より」 右一 曾根洋司「明日へ」

とうしんコレクションVIII 2027

— 所蔵品で見る美濃陶芸の世界 —

同時開催 岐阜県郷土工芸品 瑞浪土人形 おひなの会

2027年1月5日(火)～4月4日(日)



人間国宝から若手作家まで当館の所蔵品を展示いたします。  
同時開催として、令和5年に岐阜県郷土工芸品に指定された瑞浪  
土人形を作る「おひなの会」の作品をご紹介します。

左一 加藤尊也「志野茶盛」 右一 小栗寿賀子「瑞浪土人形 敦盛」

呈茶会

美濃陶芸作家の茶碗を使用した呈茶会  
を開催しています。  
実際に手に取って楽しんでいただくこと  
ができます。  
(参加無料・要申込)



開催情報はInstagramをご覧ください。

なお状況により予定が変更になる場合があります。



TOSHIN\_MUSEUM

《ポストカードプレゼント》

Instagramをフォローしていただいた方に  
美濃陶芸作品永年保存事業で選定した  
作品のポストカードプレゼントいたします。



団体のお客様の見学について

とうしん美濃陶芸美術館では  
団体のお客様向けに作品解説  
などのプログラムをご用意して  
おります。詳しくは、とうしん  
美濃陶芸美術館までお問い合わせください。



タッチ&トークの様子

